



平成 24 年 7 月 13 日

各 位

株式会社パソナグループ
代表取締役グループ代表兼社長 南部 靖之
コード 2168 東証第一部
問合せ先 取締役常務執行役員 仲瀬 裕子
(TEL.03 - 6734 - 0200)

株式会社ベネフィット・ワン
代表取締役社長 白石 徳生
コード 2412 東証第二部
問合せ先 常務取締役 野曽原 浩治
(TEL.03 - 6892 - 5202)

新会社設立に関するお知らせ

株式会社パソナグループと株式会社ベネフィット・ワン(以下、ベネフィット・ワン)は、本日開催の両社の取締役会において、共同出資により新会社を設立することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 新会社設立の理由

パソナグループは創業以来、企業の人材活用や採用、教育に至る様々なソリューションメニューをワンストップで提案し、企業の人事戦略を支援するサービスを提供してまいりました。また昨今では、東日本大震災や経済環境の悪化を受けて離職を余儀なくされた方々に、教育研修と就労機会を提供する就職支援プログラムを地方自治体から受託し、全国で実施しております。

そしてこの度、これまで民間企業や地域における人材活用、雇用創造に取り組んできたパソナグループの経験を活かし、雇用流出に悩む地方の更なる雇用創造を目指して、新会社「株式会社パソナふるさとインキュベーション」を設立することとなりました。

新会社は、企業の福利厚生業務のアウトソーシングサービスや観光事業等のノウハウを持つベネフィット・ワンとの共同出資となります。ベネフィット・ワンにとっても、福利厚生サービスの顧客である自治体との連携により遊休施設の活性化等が可能となり、魅力的な施設に再生させることによって、既存会員に対してもクオリティの高いサービスを提供することができます。

会社設立に先駆け、パソナグループでは、平成 23 年 4 月から兵庫県淡路島で「ここから村」プロジェクト()を、兵庫県から受託し、農業と芸術活動等を組み合わせることで地域の活性化を目指しております。

そしてこのたび、「ここから村」に参加した卒業生らと共に、兵庫県淡路市の廃校「旧野島小学校」を用いて、地域物産の販売や人材の交流拠点の開設に向けて取り組んでおります。(8月開設予定)

今後パソナグループでは、新会社「株式会社パソナふるさとインキュベーション」を中心にしながら、淡路島での取り組みをモデルケースに、全国の地方自治体と連携して、地方に人材が定着できる仕組みを提案し、地方での雇用の創造と地域活性化に取り組んでまいります。

「ここから村」プロジェクト

兵庫県からの受託事業として平成23年4月からスタートしたプロジェクト。「半農半芸」というコンセプトのもと、これまで200名を超える若者が全国各地から集まり、芸術家に必要な企画力やマネジメントスキルのほか、農業のOJT研修を通じて新規就農に必要な知識を学び、農業と芸術活動を兼業するという新たな働き方を体験しながら地域に貢献しています。実際、今年3月にプログラムを卒業した参加者のうち約7割が引き続き定住を希望するなど、地元への定着も進んでいます。

2. 設立する新会社の概要

- (1) 商号 株式会社パソナふるさとインキュベーション（予定）
- (2) 所在地 兵庫県淡路市
- (3) 代表者名 山本 絹子（株式会社パソナグループ 取締役専務執行役員）
- (4) 事業内容 自治体の遊休施設の活用企画、地域イベントの企画・運営業務、地域活性に関わる受託事業
- (5) 資本金 250 百万円
- (6) 資本準備金 250 百万円
- (7) 出資比率 株式会社パソナグループ 60%、株式会社ベネフィット・ワン 40%

3. 日程

取締役会決議日 平成24年7月13日
設立予定日 平成24年9月3日（予定）

4. 今後の見通し

株式会社パソナふるさとインキュベーションは株式会社パソナグループの連結子会社となる予定です。当該会社の設立が株式会社パソナグループの連結業績及びベネフィット・ワンの業績に与える影響は軽微です。

以上